

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の行事等に積極的に参加し、入居者と共に楽しみながら、交流している。今後は、地域の方が気軽に訪問出来るホームの雰囲気作りを工夫していきたい。	気軽に立ち寄り、お茶を飲みながら、楽しく集える場所になるよう工夫します。	ホームに来ていただけるような、計画を立てる。運営推進会議でも発信できるようチラシを配るなどの工夫をする。地域や、近所の事業所にも声掛けを行う。	12ヶ月
2	33	入所時には、重度化、終末期に対して説明し、ご家族の意向を聞いているが、書面での説明書が必要と思われる。	ホーム独自の重度化・終末期についての指針の作成を行います。	重度化・終末期についての説明者、指針を作成することで、本人・家族の意思確認を書面に残していく。ご家族・医師・看護師・グループホーム職員が共に連携し、入居者に対して最良の支援を行う。	6ヶ月
3	35	災害時の協力体制について	ご家族や、地域の方々にも災害時の協力をしていただけるよう計画を立てます。	地域の方へは、運営推進会議の際、訓練の計画と、日程を報告し、協力出来る方へ応援依頼する。近所の方へも声掛けしていく。ご家族へは、訓練の日程が決まったら、面会に来られた時に協力依頼していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。